

令和 年 月 日提出

提出者記入欄	健康保険 被保険者証記号		受付印
	厚生年金保険 事業所整理記号		
	事業所 所在地	(印)	
	事業所 名称		
事業主 氏名			
電話番号	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	社会保険労務士記載欄   氏名等	(印)

項目名	① 保険証の番号		② 被保険者氏名		③ 生年月日		④ 適用年月		⑦ 備考
	⑤ 従前の標準報酬月額		⑥ 従前改定月		⑦ 昇(降)給		⑧ 遡及支払額		
	⑨ 給与 支給月	⑩ 給与計算 の基礎日数	報酬月額		⑬ 合計 (⑪+⑫)		⑭ 総計		
			⑪ 通貨によるもの	⑫ 現物によるもの			⑮ 平均額	⑯ 修正平均額	
1	①	②	③ 5.昭和 7.平成 年 月 日		④ 9 年 月		⑧ 月 円		⑦ 1.二以上勤務 2.月額変更予定 3.途中入社 4.病休・育休・休職等 5.短時間労働者(特定適用事業所等) 6.パート 7.年間平均 8.その他( )
	⑤ 健	厚	⑥ 年 月	⑦ 1.昇給 2.降給 月		⑧ 月 円			
	⑨ 4 月	⑩ 日	⑪ 千円 円	⑫ 千円 円	⑬ 千円 円	⑭ 千円 円	⑮ 千円 円	⑯ 千円 円	
	5 月	日	円	円	円	円	円	円	
6 月	日	円	円	円	円	円	円		
2	①	②	③ 5.昭和 7.平成 年 月 日		④ 9 年 月		⑧ 月 円		⑦ 1.二以上勤務 2.月額変更予定 3.途中入社 4.病休・育休・休職等 5.短時間労働者(特定適用事業所等) 6.パート 7.年間平均 8.その他( )
	⑤ 健	厚	⑥ 年 月	⑦ 1.昇給 2.降給 月		⑧ 月 円			
	⑨ 4 月	⑩ 日	⑪ 千円 円	⑫ 千円 円	⑬ 千円 円	⑭ 千円 円	⑮ 千円 円	⑯ 千円 円	
	5 月	日	円	円	円	円	円	円	
6 月	日	円	円	円	円	円	円		
3	①	②	③ 5.昭和 7.平成 年 月 日		④ 9 年 月		⑧ 月 円		⑦ 1.二以上勤務 2.月額変更予定 3.途中入社 4.病休・育休・休職等 5.短時間労働者(特定適用事業所等) 6.パート 7.年間平均 8.その他( )
	⑤ 健	厚	⑥ 年 月	⑦ 1.昇給 2.降給 月		⑧ 月 円			
	⑨ 4 月	⑩ 日	⑪ 千円 円	⑫ 千円 円	⑬ 千円 円	⑭ 千円 円	⑮ 千円 円	⑯ 千円 円	
	5 月	日	円	円	円	円	円	円	
6 月	日	円	円	円	円	円	円		
4	①	②	③ 5.昭和 7.平成 年 月 日		④ 9 年 月		⑧ 月 円		⑦ 1.二以上勤務 2.月額変更予定 3.途中入社 4.病休・育休・休職等 5.短時間労働者(特定適用事業所等) 6.パート 7.年間平均 8.その他( )
	⑤ 健	厚	⑥ 年 月	⑦ 1.昇給 2.降給 月		⑧ 月 円			
	⑨ 4 月	⑩ 日	⑪ 千円 円	⑫ 千円 円	⑬ 千円 円	⑭ 千円 円	⑮ 千円 円	⑯ 千円 円	
	5 月	日	円	円	円	円	円	円	
6 月	日	円	円	円	円	円	円		
5	①	②	③ 5.昭和 7.平成 年 月 日		④ 9 年 月		⑧ 月 円		⑦ 1.二以上勤務 2.月額変更予定 3.途中入社 4.病休・育休・休職等 5.短時間労働者(特定適用事業所等) 6.パート 7.年間平均 8.その他( )
	⑤ 健	厚	⑥ 年 月	⑦ 1.昇給 2.降給 月		⑧ 月 円			
	⑨ 4 月	⑩ 日	⑪ 千円 円	⑫ 千円 円	⑬ 千円 円	⑭ 千円 円	⑮ 千円 円	⑯ 千円 円	
	5 月	日	円	円	円	円	円	円	
6 月	日	円	円	円	円	円	円		

記入例 | 算定基礎届

平成 30 年 7 月 1 日提出

提出者記入欄	健康保険 被保険者証記号	77
	厚生年金保険 事業所整理記号	
	事業所所在地 事業所名称	〒 111 - 1111 東京都〇〇区〇〇町 1 - 2 - 3 〇〇〇〇 株式会社
	事業主氏名 電話番号	代表取締役社長 東京 吾郎 03 ( 1234 ) 5678

\* 事業主の押印は、署名（自筆）の場合は省略できます。

社会保険労務士記載欄   氏名等	印
------------------	---

項目名	① 保険証の番号		② 被保険者氏名		③ 生年月日		④ 適用年月		⑦ 備考
	⑤ 従前の標準報酬月額		⑥ 従前改定月		⑦ 昇(降)給		⑧ 遡及支払額		
	⑨ 給与支払月	⑩ 給与計算の基礎日数	報酬月額		⑬ 合計 (⑪+⑫)		⑭ 総計		
		⑪ 通貨によるもの	⑫ 現物によるもの				⑮ 平均額	⑯ 修正平均額	
1	①	12	② 電子 太郎		③ 5昭和 7平成 10 12 01 年 月 日		④ 30 9 年 月		1.二以上勤務 2.月額変更予定 3.途中入社 4.病休・育休・休職等 5.短時間労働者（特定適用事業所等） 6.パート 7.年間平均 8.その他（
		⑤ 健 200 千円	⑥ 厚 200 千円	⑥ 29 9 年 月	⑦ 4 月	⑦ 1.昇給 2.降給	⑧		
	⑨ 4 月	⑩ 30 日	⑪ 225,000 円	⑫ 5,000 円	⑬ 230,000 円		⑭ 690,000 円		
	⑨ 5 月	⑩ 31 日	⑪ 225,000 円	⑫ 5,000 円	⑬ 230,000 円		⑭ 230,000 円		
	⑨ 6 月	⑩ 30 日	⑪ 225,000 円	⑫ 5,000 円	⑬ 230,000 円		⑭		

記入方法 | 記入例を参考に次の事項に注意のうえご記入ください。

- ① 保険証の番号 資格取得時に払い出された被保険者整理番号(保険証番号)をご記入ください。
- ⑦ 昇(降)給 4月から6月の支払期において、昇給又は降給のあった月の支払月を記入し、該当する区分を○で囲んでください。
- ⑧ 遡及支払額 4月から6月の支払期において、遡及分の支払があった月と支払われた遡及差額分をご記入ください。
- ⑩ 給与計算の基礎日数 「月給・週給者」は暦日数、「日給・時給者」は、出勤日数等報酬(給与)支払の基礎となった日数をご記入ください。月給・週給者で欠勤日数分の給与を差し引く場合は、就業規則等で定められた日数から欠勤日数を除いてご記入ください。(注意：基礎日数は給与支払日ではありません。)
- ⑪ 通貨によるもの 給料、手当等名称を問わず労働の対償として金銭(通貨)で支払われるすべての合計金額を記入してください。  
・昇給がさかのぼったためその差額が支給された場合は、その差額も含めて記入し、「⑧遡及支払額」に支給月と差額をご記入ください。
- ⑫ 現物によるもの 報酬のうち、食事、住宅、被服、定期券等、金銭(通貨)以外で支払われるものについてご記入ください。  
・現物によるものの額は、厚生労働大臣によって定められた額(食事、住宅については都道府県ごとに定められた価格、その他被服等は時価により算定した額)をご記入ください。
- ⑭ 総計 「⑩給与計算の基礎日数」が17日以上月の「⑬合計(⑪+⑫)」を総計した金額をご記入ください。  
・「パート」の場合で17日以上月がない場合は、15日以上月の「⑬合計(⑪+⑫)」を総計してください。
- ⑮ 平均額 「⑭総計」で算出した金額を「⑩給与計算の基礎日数」が17以上の月数で除して得た金額をご記入ください。  
算出した平均額は、1円未満を切捨ててください。  
・「パート」の場合で17日以上月がない場合は、15以上の月数で除してください。
- ⑯ 修正平均額 遅配分給与の支払いや昇給がさかのぼったことにより、対象月中に差額分が含まれている場合は、差額分を除いた平均額をご記入ください。  
低額の休職給がある場合は、休職給の支払いがあった月を除いた月数・総計をもとに平均額を算出してください。
- ⑰ 備考 「1.二以上勤務」は、被保険者が2カ所以上の適用事業所で勤務している場合に○で囲んでください。  
「3.途中入社」には、給与の支払い対象となる期間の途中から資格取得したことにより1カ月分の給与が支給されない場合に○で囲み、「8.その他」に入社(資格取得)年月日をご記入ください。(1カ月分の給与が支給されない月(途中入社月)を除いた月が算定の対象となります。)  
「4.病休・育休・休職等」に該当する場合は○で囲み、その期間について「8.その他」にご記入ください。  
「5.短時間労働者」「6.パート」に該当する場合は○で囲んでください。  
「7.年間平均」での算定を希望する場合は○で囲み、申立書・同意書等の添付書類をご提出ください。  
以下に該当する場合は、「⑰備考」欄の「8.その他」を○で囲み、( )内にその内容をご記入ください。  
7月1日時点で既に退職している場合 ⇒ (例:6月30日退職)  
算定の対象となる給与支払月に被保険者区分の変更があった場合 ⇒ (例:5月に短時間労働者へ区分変更の場合、「5/1→短時間労働者」と記入)